

ラージフォーマット 大型映像作品

38億年の生命の挑戦!

アースストーリー

～恐竜の進化とヒトの未来～



ナレーション: 忌野清志郎
エンディングテーマ: 忌野清志郎 (SHIGEYO YANAI)
制作協力: 株式会社D&Dビジュアル

企画・監修: 日本科学未来館、監修: 佐倉祥 (東京大学大学院医歯学部) 支援協力: 日本大型映像協会
製作: 日本科学未来館、株式会社アドバンス / 株式会社IMAGICA FORCE / 株式会社D&Dビジュアル
© 日本科学未来館 / アドバンス / IMAGICA FORCE / D&Dビジュアル

38億年の生命の挑戦! EARTH STORY



恐竜は、なぜ巨大化できたのでしょうか？ ヒトは、どうしてこれほどに 繁栄したのでしょうか？

…いのちが織り成す地球の進化の物語は、一本の巨大な樹木のように、
無数の枝葉を広げてつないできました…。

38億年前、地球に生命が誕生しました。最初の生命は深海で誕生したと考えられています。一つの細胞から始まった生命は、分裂を繰り返し、遺伝情報を変化させて多様に進化してきました。DNAの変化が、膨大な多様性を試し、環境によって、あるいは偶然によって選ばれながら現在まできました。しかし、生きものたちは決して受身だけでなく、地球の環境を劇的に変化させ他の生物の進化を促してきた事実もあります。

3D立体映像でたどる生命進化の旅は恐竜の時代までたどり着きます。そして、並外れて巨大化した恐竜たちの繁栄の秘密に直面した時、6500万年に忽然と姿を消したと思われていた彼らが、実はまったく新しい環境に進出して生き残ることに成功した事実を驚きをもって知るようになります。

一方、ヒトは生命史上まったく異なる力を獲得しました。脳の働きを、言葉や文字の形で体の外に出して保存したり動かしたりできるようになったことです。それにより、科学を生み、今度は、生命の進化や謎、地球の未来にまで挑むまでになりました。

地球史上かつてないほどの存在となった私たちが、これからの未来に向けて、手に入れた脳と発達させた科学や技術の力をどのように使っていくのでしょうか…映画はまったく新しいアプローチでこのテーマにのぞみます。

